YAMAHA

スピーカーシステム
VXH8B VXH8W VXH6B VXH6W
取扱説明書

JA
VHZ2540
日本語

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

必ずお守りください

本製品は吊り下げて使用するペンダント型スピーカーです。用途以外の目的では使用しないでください。
取り扱いに不慣れな方や、本書に従って取り扱いできない方が使用する場合は、必ず安全面で責任を持てる方が補助してください。
取り付け工事は必ず専門の施工会社に依頼してください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
お読みになったあとは、本製品を使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

「警告」「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度により区分して掲載しています。

記号表示について

本製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

注意喚起を示す記号	⚠
禁止を示す記号	⃠
行為を指示する記号	❗

⚠警告 「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

異常に気づいたら

下記のような異常が発生した場合、すぐにパワーアンプの電源を切る。
- 製品から異常なにおいや煙が出た場合
- 製品の内部に水や異物が入った場合
- 使用中に音が出なくなった場合
- 製品に亀裂、破損がある場合

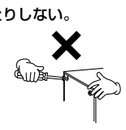
そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。

水に注意

浴室など湿気の多いところで使用しない。
本製品は IPX5 に準拠した防水性能を有しており、屋外でも使用可能です。ただし、結露等、製品内部に水滴が発生するような湿度の高い環境は避けてください。内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。
本製品の吊り下げに使用するGRIPPLEハンガーは屋外では使用できません。
屋内でも、水濡れやしぶきがかかるような場所では使用できません。金具が錆び、スピーカーが落下してけがの原因になります。そのような場所でご使用になる場合は、ほかの汎用金具をご使用ください。

分解禁止

本製品を分解したり改造したりしない。
感電や火災、けが、または故障の原因になります。本製品の内部には、お客様が修理/交換できる部品はありません。



火に注意

本製品の近くで、火気を使用しない。
火災の原因になります。

聴覚障害

パワーアンプの電源を入れたり切ったりする前に、必ず接続している機器の音量(ボリューム)を最小にする。
聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になることがあります。

オーディオシステムの電源を入れるときは、パワーアンプをいつも最後に入れる。電源を切るときは、パワーアンプを最初に切る。
聴覚障害やスピーカーの損傷の原因になることがあります。

設置と接続

設置者の責任で適用される法律および基準に準拠した十分な耐風構造を持つ取り付け金具を使用する。

不安定な場所や振動の多い場所に設置しない。
本製品が故障したり、落下してけがをしたりする原因になります。

本書で指示された方法で組み立てて設置する。
落下して、けがや破損の原因になります。

取り付け工事は必ず専門の施工会社に依頼する。また、取り付ける場合は、以下の点に注意する。
- 本製品の重量に十分に耐えられる取り付け器具と場所を選ぶ
- 本書の説明に従ってワイヤー 2本を取り付ける
- 継続して振動があるような場所は避ける
- 必ず指定された取り付け工具を使用する
- 定期的に保守点検を行う

不適切な取り付けは、事故やけがの原因となります。

取り扱い

設置後は必ず安全性を確認する。定期的に安全点検を実施する。
落下して、けがをする可能性があります。

⚠注意 「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

設置と接続

本製品を子供の手の届くところに置かない。
本製品は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない。
故障の原因になります。

スピーカーをつり下げるためにスピーカーのキャリーバンドを使用しない。
スピーカーが落下して破損したり、けがをしたりする原因になります。

スピーカーの接続には、スピーカー接続専用のケーブルを使用する。
それ以外のケーブルを使うと、火災の原因になることがあります。

取り扱い

本製品のバスレフポート(前面の穴)に手や指を入れない。
けがをするおそれがあります。

本製品の上にのったり重いものをのせたりしない。
本製品が破損したり、けがをしたりする原因になります。

本製品と組み合わせて使うパワーアンプの出力レベルについて以下をお守りください。
- **ローインピーダンス接続時は、本製品に許容入力以上の電力が入力されないようにする。**
- **ハイインピーダンス接続時は、接続するスピーカーのトランスタップ設定の合計が使用するパワーアンプの出力を超えないようにする。**

出力レベルが適正でないと、故障や火災のおそれがあります。

アンプでクリップが生じるような過大な信号や以下のような音(ノイズ)を入力しない。
- **マイクロフォン使用時のハウリング音**
- **電子楽器などからの大音量の連続音**
- **過度にひずんだ連続音**
- **アンプの電源を入れた状態でのケーブルの抜き差しによるポップノイズ**

パワーアンプの出力レベルが本製品の(プログラム)許容入力レベルより低い場合でも、本製品の損傷、故障や火災のおそれがあります。

PA-12

使用上のご注意

製品の故障、損傷や誤動作を防ぐため、以下の内容をお守りください。

■ 製品の取り扱い/お手入れに関するご注意
- **極端に温度の高いところや低いところ、ほこりや振動の多いところで使用しない。**
  本製品のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。
- **スピーカー端子を家庭用100V電源に接続しない。**
  故障の原因になります。
- **ローインピーダンス接続で、スピーカーを並列接続する場合は、必ずアンプの規定負荷インピーダンスの範囲内で接続する。**
  範囲外のインピーダンスで使用すると、アンプの故障の原因になります。
- **ハイインピーダンス接続時は、60 Hz以上のハイパスフィルターを通した信号をスピーカーに入力する。**
  60 Hz未満の信号を入力すると、故障の原因になります。
- **スピーカーユニットに触れない。**
  故障の原因になります。
- **グリルを下にして地面に置くときは、保護シートを付けたまま、平らな場所に置いてください。**
- **本製品上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。**
  変色/変質の原因になります。
- **お手入れのときは、乾いた柔らかい布を使用する。ベンジン、シンナー、洗剤、化学ぞうきんなどで製品の表面を拭かない。**
  変色/変質する原因になります。

不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。

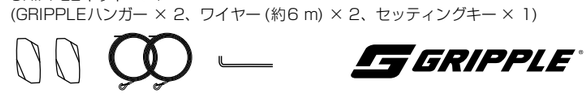
お知らせ

■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ
- この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。
- 本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

■ 廃棄に関するお知らせ
- 本製品は、リサイクル可能な部品を含んでいます。廃棄される際には、廃棄する地方自治体にお問い合わせください。

同梱品

同梱品を確認してください。
- スピーカー × 1
- GRIPPLEキット × 1
  (GRIPPLEハンガー × 2、ワイヤー (約6 m) × 2、セッティングキー × 1)



スピーカー吊り下げ用のキットです。使用方法と安全上のご注意を別紙「GRIPPLEキット設置ガイド」でご説明しています。ご使用前に必ずお読みください。
- 背面カバー × 1
- ユーロブロック × 1
- 防水用クッション × 1
- 取扱説明書(本紙。裏面に保証書が掲載されています。) × 1
- GRIPPLEキット設置ガイド × 1

※ スピーカーケーブルは付属していません。

仕様

モデル		VXH6B、VXH6W	VXH8B、VXH8W
システムタイプ		同軸2 way、バスレフ型	
コンポーネント		LF: 16 cm コーン HF: 2.5 cm ソフトドーム	LF: 20 cm コーン HF: 2.5 cm ソフトドーム
再生周波数帯域 *1 (-10 dB)		55 Hz - 20 kHz	57 Hz - 20 kHz
公称指向角度 *1		120°	75°
クロスオーバー周波数		3 kHz	
定格インピーダンス		8 ohm	
トランスタップ	70 V	60/30/15/7.5 W	
	100 V	60/30/15 W	
許容入力	NOISE	75 W	90 W
	PGM	150 W	180 W
	MAX	300 W	360 W
出力音圧レベル *1 (1 W, 1 m)		93 dB	94 dB
最大出力レベル *2 (Calculated, 1m, Peak)		118 dB	120 dB
寸法		⌀341 × H 379	⌀356 × H 434
質量		5.7 kg	7.2 kg
コネクター		ユーロブロック (4 pin) × 1 (インプット: +/-、ループスルー : +/-) ワイヤー最小直径 AWG 24 (0.2 sq) ワイヤー最大直径 AWG 12 (3.5 sq)	
プロテクション		全帯域においてネットワークとトランスデューサーを保護	
エンクロージャー	仕上げ	VXH6B 黒塗装(マンセル N3近似値) VXH6W 白塗装(マンセル N9近似値)	VXH8B 黒塗装(マンセル N3近似値) VXH8W 白塗装(マンセル N9近似値)
グリル	仕上げ	VXH6B 紛体黒塗装(マンセル N3近似値) VXH6W 紛体白塗装(マンセル N9.3近似値)	VXH8B 紛体黒塗装(マンセル N3近似値) VXH8W 紛体白塗装(マンセル N9.3近似値)
防水・防塵性能		IP45 ※カバー穴防水施工時	
梱包数量		1台 / 梱包	
同梱品		GRIPPLEキット × 1 ユーロブロック(4 pin) × 1 防水用クッション × 1 背面カバーセット × 1 取扱説明書 × 1 GRIPPLEキット設置ガイド × 1	

*1: フルスペース(4π)
*2: 許容入力と出力音圧レベルから計算

NFPA 70、米国電気工事規定に準拠した設置に対応

本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。
製品の寸法については、本紙裏面にある寸法図を参照してください。

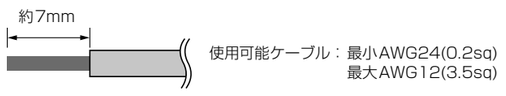
スピーカーの取り付け

スピーカーを吊り下げる前に、スピーカーを取り付ける構造物に十分な強度があることを確認してください。

ご注意
スピーカーの取り付け作業は、パワーアンプの電源を切ってから行ってください。

NOTE
本説明のイラストはVXH6Bを使用しています。

事前準備(スピーカーケーブルの処理)
- ユーロブロックプラグに取り付けるスピーカーケーブルは、図のように芯線をむき出して配線してください。

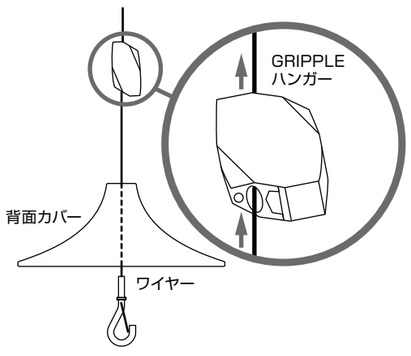


NOTE
断線の原因となりますので、より線を使用する場合は芯線に半田めっきをしないでください。

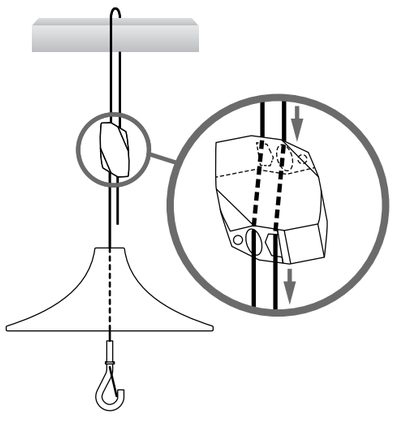
1 吊り下げる

1. 付属のワイヤー 2本を、背面カバーの穴に通します。
2. GRIPPLEハンガーの左右両側面にある楕円形の穴の一方にワイヤーを通します。

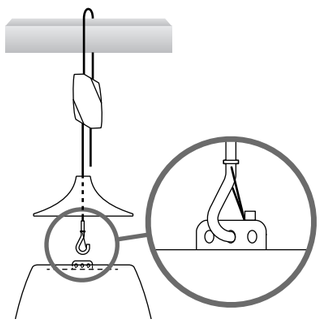
警告
- ワイヤーを通す向きは決まっています。間違った穴・方向で通すとワイヤーが脱落し、スピーカーが落下します。
- 必ず付属のワイヤーを使用してください。



3. 通したワイヤーを天井の構造物にかけ、GRIPPLEハンガーのもう一方の側面にある楕円形の穴に通します。

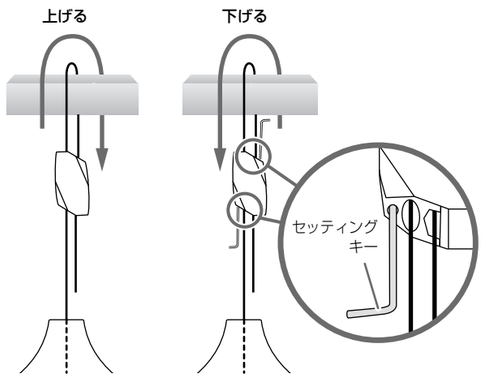


4. ワイヤーのフックを、スピーカー背面にある吊り下げ金具の中央の穴にかけます。

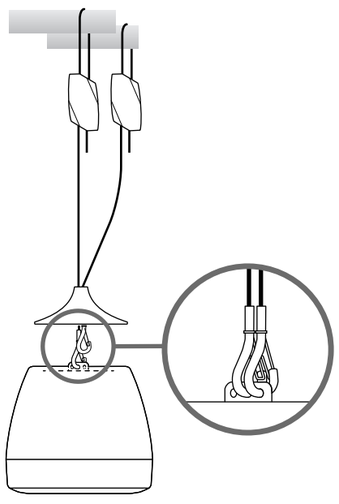


5. スピーカーの位置(高さ)を調整します。上げる場合は図のようにワイヤーをさらに引っ張ってください。下げる場合は、スピーカーが落ちないように支えながら、GRIPPLEハンガーの左右両側面にある小さな穴のうち、解除したい方の穴にセッティングキーを差し込んで、押してください。差し込んだ側にある楕円形の穴のワイヤーのロックが解除され、逆方向にもワイヤーを動かせるようになり、スピーカー位置を下げられるようになります。

警告
セッティングキーは正しい穴に差し込んでください。誤った場所にセッティングキーを差し込むと、ワイヤーが脱落してスピーカーが落下し、けがをするおそれがあります。

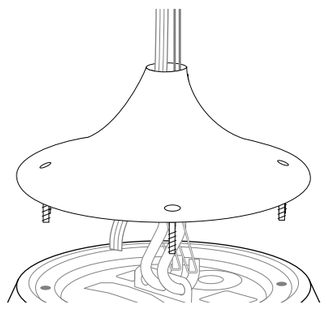


6. 1本目のワイヤーと同じ手順で、3でワイヤーをかけた構造物とは別の頑丈な構造物にワイヤーを固定してください。ワイヤーのフックは、スピーカー背面にある吊り下げ金具の左右の穴のどちらかにかけます。最後に、余ったワイヤーを切り落とせば設置は終了です。

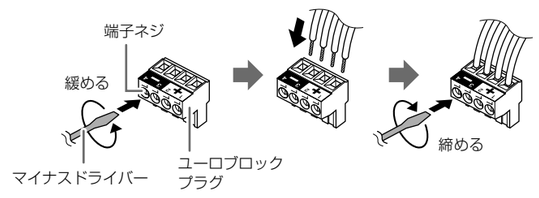


2 結線する

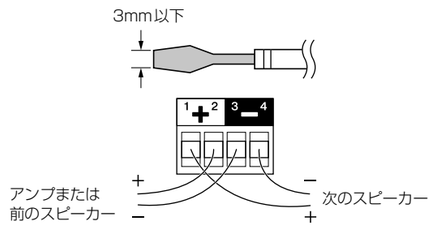
1. パワーアンプからのスピーカーケーブルを、背面カバーに通します。



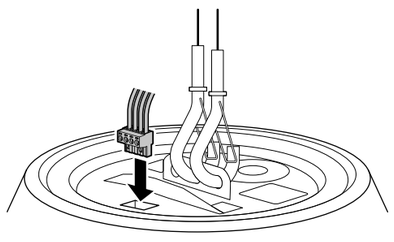
2. ユーロブロックプラグの端子ネジをマイナスドライバーで緩めたあと、各結線部にケーブルの芯線部分を差し込み、端子ネジをしっかりと締め付けます。ケーブルを引っ張って抜けないことを確認してください。



マイナスドライバーは刃幅が3 mm以下のものを使用してください。

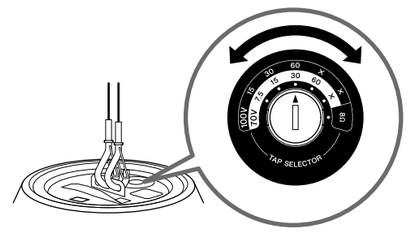


3. 結線したユーロブロックプラグを本体のソケットに取り付けます。



3 伝送方式と入力ワット数を設定する

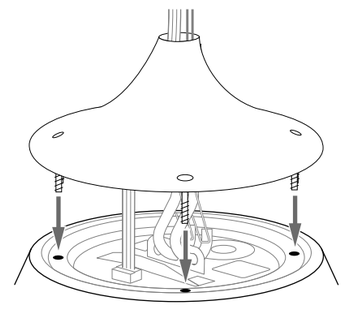
1. スピーカー背面にあるタップ選択スイッチをマイナスドライバーなどで回して、ハイインピーダンス接続時は伝送方式(100系(100 V)/70系(70 V))と入力ワット数を選んでください。100系(100 V)伝送時に、×のところには合わせないでください。ローインピーダンス接続時は、8 Ωを選んでください。



イラストは、100系(100 V)伝送時には60 W、70系(70 V)伝送時には30 Wとなる設定を表しています。

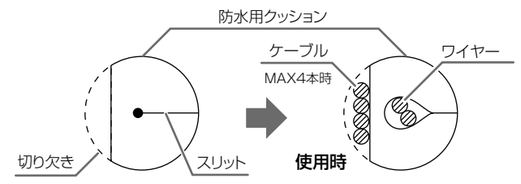
ご注意
タップ選択スイッチを操作するときは、パワーアンプの電源を切ってから作業してください。設定を間違えるとスピーカーやパワーアンプが故障する原因になります。

2. 背面カバーを付属のネジで取り付けます。



警告
設置後は必ず軽く揺らしたり、軽く引っ張ったりして安全性を確認する。
落下して、けがをする可能性があります。

ご注意
- 屋外で使用する場合は、水の侵入防止のためカバー中央部の穴に防水用クッションを詰めて、切り欠き部分にケーブル、スリットにワイヤーを通して、隙間を屋外対応のシーリング材(※)で埋めてください。



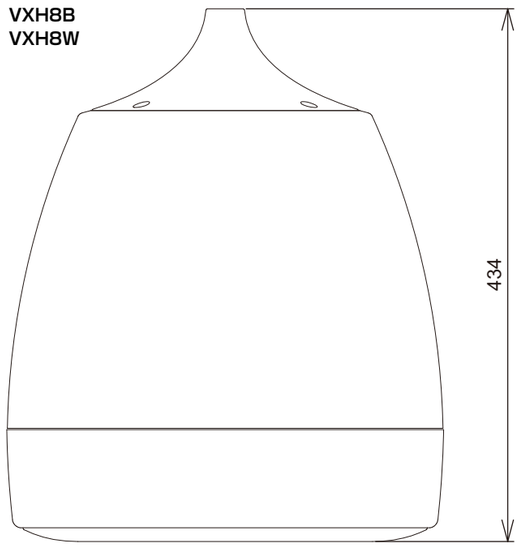
- GRIPPLEキットは屋外では使用できません。屋内でも、水濡れやしぶきがかかるような場所では使用できません。そのような場所でご使用になる場合は、ほかの汎用金具(※)をご使用ください。

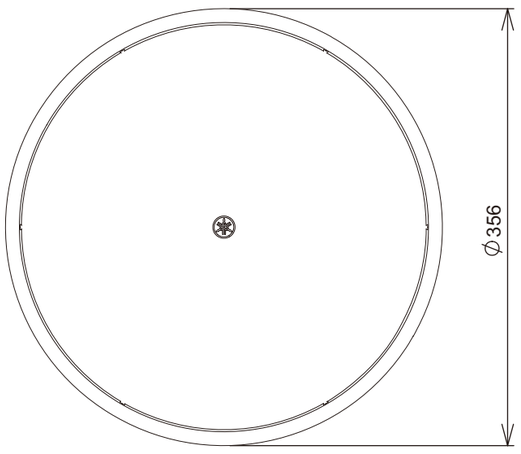
※ シーリング材と汎用金具は付属していません。設置状況を考慮して、適切な部材をご使用ください。

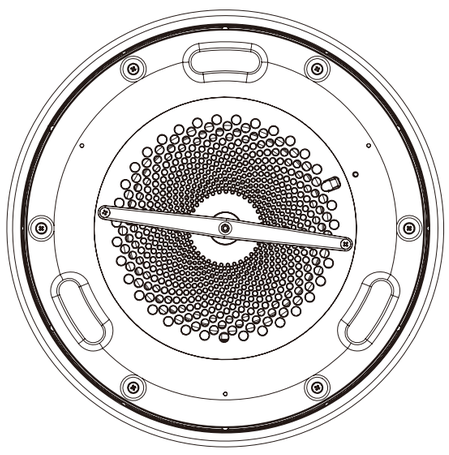
- 保護回路
  本製品は、自動復帰型の保護回路を内蔵しています。過大な入力が加わると、保護回路が動作して、音が出なくなります。使用中に音が出なくなった場合は速やかにアンプの音量を下げてください。(数秒〜数十秒で自動的に復帰します。)
- バスレフポートから空気が吹き出す場合がありますが、本製品の故障ではありません。特に、低音成分の多い音を出力する場合に起こります。

寸法図

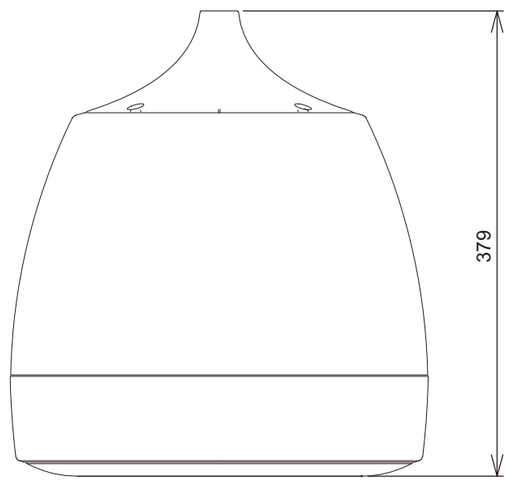
VXH8B
VXH8W

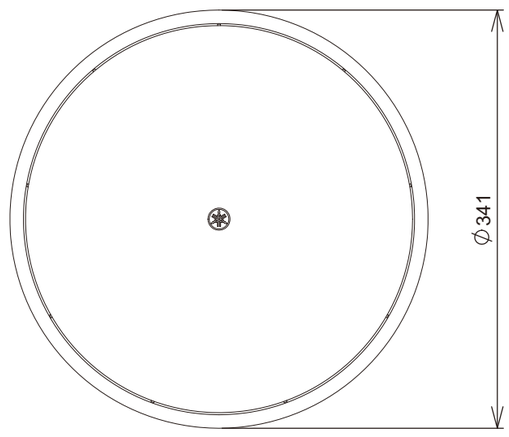


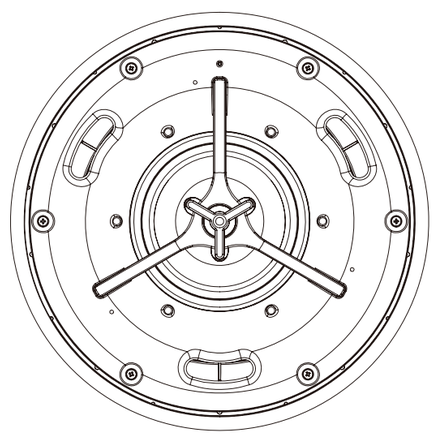




VXH6B
VXH6W







単位：mm

アフターサービス

お問い合わせ窓口

お問い合わせや修理のご依頼は、お買い上げ店、または次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

●機能や取り扱いに関するお問い合わせ

ヤマハ・プロオーディオ・インフォメーションセンター

フリーダイヤル **0120-016-808**

携帯電話、IP電話からは **050-3852-4471**

受付時間　月曜日～金曜日11:00 ～ 17:00
(祝日およびセンター指定休日を除く)

オンラインサポート　https://jp.yamaha.com/support/

●修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

フリーダイヤル **0120-149-808**

携帯電話、IP電話からは **050-3852-4106**

FAX 03-5762-2125 東日本 (北海道/東北/関東/甲信越/東海)
06-6649-9340 西日本 (北陸/近畿/四国/中国/九州/沖縄)

修理品お持込み窓口
東日本サービスセンター
〒143-0006　東京都大田区平和島2丁目1-1
JMT 京浜E 棟A-5F
FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター
〒556-0011　大阪府大阪市浪速区難波中1丁目13-17
ナンバ辻本ビル 7F
FAX 06-6649-9340

受付時間
月曜日～金曜日 10:00 ～ 17:00
(祝日およびセンター指定休日を除く)

●販売元

(株)ヤマハミュージックジャパン 音響事業戦略部
〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい5丁目1番2号
横浜シンフォステージ ウエストタワー

保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

●保証書
本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)とあわせて、大切に保管してください。

●保証期間と期間中の修理
保証書をご覧ください。保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。お客様に製品を持ち込んでいただくか、サービスマンが出張修理にお伺いするのかは、製品ごとに定められています。

●保証期間経過後の修理
ご要望により有料にて修理させていただきます。
使用時間や使用環境などで劣化する下記の有寿命部品などは、消耗劣化に応じて交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

有寿命部品
フェーダー、ボリューム、スイッチ、接続端子など

●補修用性能部品の最低保有期間
製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後8年です。

●修理のご依頼
本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

●損害に対する責任
本製品(搭載プログラムを含む)のご使用により、お客様に生じた損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益)については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

* 名称、住所、電話番号、営業時間、URL などは変更になる場合があります。

ASCAMIPAMPPCA15

保　証　書

持込修理

品　　名	スピーカーシステム	
※品　　番		
※シリアル番号		
保 証 期 間	本　体	お買上げの日から1ケ年間
※お買上げ日	年　月　日	
お客様 ご住所	□□□-□□□□	
お名前	様	
お電話		

ご販売店様へ　※印欄は必ずご記入ください。

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。
お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
ご依頼の際は、購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)をあわせてご提示ください。

(詳細は保証規定をご覧ください)

※販売店	店　名	印
	所在地	
	電　話	(　　)

株式会社ヤマハミュージックジャパン 音響事業戦略部
〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい5丁目1番地2号
横浜シンフォステージ ウエストタワー
TEL 0120-149-808（ヤマハ修理ご相談センター）
携帯電話、IP電話からは050-3852-4106

保証規定

1. 保証期間中、正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合には、無償修理を致します。
2. 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
3. ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、ヤマハ修理ご相談センター *にお問合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
   (1) 本書のご提示がない場合。
   (2) 本書または購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
   (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
   (4) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
   (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
   (6) お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。

- この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、ヤマハ修理ご相談センター *にお問合わせください。
- ご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報は、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用致します。取得した個人情報は適切に管理し、法令に定める場合を除き、お客様の同意なく第三者に提供することはありません。

* その他の連絡窓口につきましては、本取扱説明書をご参照ください。

ヤマハ プロオーディオ ウェブサイト
https://www.yamahaproaudio.com/

ヤマハダウンロード
https://download.yamaha.com/

© 2022 Yamaha Corporation
2024年11月発行
MWEI-B1